

# 具体的事務事業等

それでは、具体的事務事業等についてご説明をいたします。

快適、安心のできる福祉の充実

③ 島の発展を支える社会

基盤の整備

④ 内外に誇れる、安心・

安全な生活環境づくり

⑤ 町の誇りと愛着を育む

教育の充実

① 活力に満ちた豊かな町

づくりの基本となる産

業の振興

② 町のみなさんが健康で

以上、5つの項目を重点目標といたします。

## 漁業について

具体的には、漁業では漁業

全体の振興並びに高級食材と

して需要増が著しい「海の黒

ダイヤ・ナマコ」を島の新た

な魚種として育成するため、

北海道庁とともに取り組むほ

か、大型魚礁ヤリイカ産卵礁

の設置継続を要望いたします。

また、ウニの深淺移植にお

いては離島漁業再生支援交付

金を活用し継続実施すること

とし、漁港等整備ではマリ

ビジョン指定漁港・青苗漁港

の耐震岸壁、稲穂漁港の外防

波堤ブロック設置、勘太浜漁

港の北防波堤高上げを予定い

たします。

また、野名前船揚場波除堤、

東風泊船揚場斜路の整備を進

めることといたします。

「あわび種育苗センター」

の運営計画については、施設の主目的である種苗生産を基本としながらも、生貝生産販売策として「アワビ」のオーナー制度の導入など運営経費の確保に努め、加えて、前段の「ナマコ」育成漁業の拠点として施設全体の活用を図ることといたします。

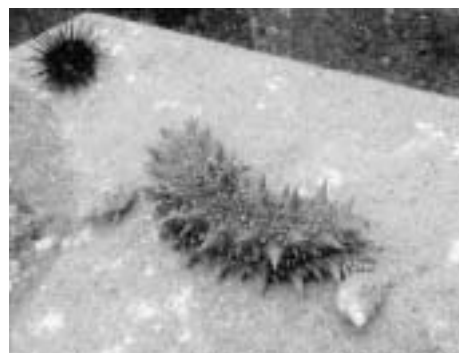
培農家を支援し、島内で消費する野菜は島内で栽培することを目標に、「野菜の市」開設などのいわゆる地産地消運動を奨励します。

また、牛飼育農家での飼育頭数拡大を支援し、奥尻和牛のブランド化と国営草地の効率的利用に努めます。

また、農業生産法人による「ぶどう栽培・ワインづくり」が始まります。

島でのワインづくり、わが国の離島では初めてのことでありましよう。

農業のみならず観光振興、さらには雇用機会の拡大等、島の発展に大きく貢献されるものと期待をし、可能な限りの支援をすることといたします。



▶期待される  
「海ノ黒ダイヤ・ナマコ」

## 農業について

農業では、おいしい米「ふっくりんこ」やアスパラガス栽

離島で初めてのワインづくりへ……



## 1 活力に満ちた豊かな町づくりの基本となる産業の振興

一点目の活力に満ちた豊かな町づくりの基本となる産業の振興についてでございます。

漁業、農業など第一次産業

の再生なくして、島の発展は

ありえない。

その原点到り、安全・安心な食を提供できる島として

のイメージを高め、とくに

「ナマコ栽培モデル漁業」や

「ぶどう・ワインづくり農業」

「観光客倍增プロジェクト・

自然、食がもてなす奥尻観光」

との連携を持って、産業全体

の活性化を図ることといたします。

ます。

「あわび種育苗センター」

## 観光振興 に つ い て

観光振興では、昨年度組織化された「地域再生プロジェクト推進協議会」が進める「奥尻島観光客倍增プロジェクト」に予定された「奥尻島の四季、旬の食づくり・PR事業」や「観光人材育成事業」を支援いたします。

また、奥尻島観光協会が予定するうちにまる着ぐるみ出迎え事業や観光案内所開設事業に対しても引き続き助成する

▲すでに始動した奥尻島観光客倍增プロジェクト



こととし、さらには観光協会事務局体制強化のための経費について、同協会の方向性を見極めながら、必要に応じてその一部を助成することといたします。

また、「奥尻島復興キャンペーン事業」、奥尻島三大祭開催経費については、引き続き助成することとし、とくに、復興キャンペーン事業については次年度以降の必要性を判断するための検証する年度でもあります。

## 商工業について

商工業については、足腰の強い商工業者の育成と商工業全体の経営安定に資するため、奥尻商工会への運営費を助成いたします。

また、水産加工業への進出企業製品販売等を支援し、「食の観光奥尻PR事業」との連携を強めることといたします。

## ② 町のみなさんが健康で快適、安心のできる福祉の充実

次に、町のみなさんが健康で快適、安心できる福祉の充実についてでございます。

誰もが健康で安心して暮らせることができる環境を整えるため「保健・医療・福祉」の連携を基本として、福祉施策の総合的な取り組みに努めてまいります。

## 母子・児童福祉について

具体的には、母子・児童福祉関係での妊婦検診及び乳児検診、さらには島外での妊婦検診時に負担される交通費等一部助成を行うことといたします。

また、保健師活動事業での妊婦訪問、新生児訪問、乳幼児相談等は継続し取り組むこ

といたします。

なお、島外での妊婦検診時交通費負担についてはこれまで北海道に要望いたしておりましたが、離島の地理的不便性を考慮され、昨年10月から町事業費の一部に支援する制度が設けられたところであります。

また、児童生徒の医療費助成策の拡充については、北海道が予定する支援策が示されたなら前向きに検討することといたします。

また、東風泊へき地保育所については奥尻幼稚園との一体的運営方針を基本に「認定こども園」などの整備について検討することといたします。

障がい者福祉では、重度心身障がい者医療費助成等、障がい者自立支援法に基づく施策を進めてまいります。

高齢者福祉では、高齢者の自立や健康な生活を促す、サポート体制の充実を基本として「地域包括支援センター」を拠点に、一つには地域ネットワークの充実・強化、一つには地域サポートの充実、一つには保健・医療スタッフのネットワーク化を重点項目として取り組みます。

また、本年4月からスタートされます後期高齢者医療制度では、生活習慣病対策として「特定健康診査・特定保健指導」が大きな柱となっておりますが、この制度への理解がありませんが、この制度への理解と「受診率」及び「改善率」の向上に努めることといたします。

なお、本年度は「老人保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定年でもあります。

厳しい財政事情ではありますが、より質の高いサービスのあり方について検討すること（6ページへ続く）

## 障がい者・高齢者福祉について